

平成27年11月9日(月)
桑名市議会全員協議会説明資料

資料No. 1



本物力こそ桑名力

桑名市人口ビジョン(仮称)案及び 桑名市まち・ひと・しごと創生総合 戦略(仮称)案について

市長公室 政策経営課

まち・ひと・しごと創生について



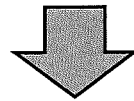
本物力こそ桑名力

策定の背景（国の政策～）

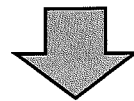
日本における人口減少問題に歯止めをかけるため、国による対策が必要

○「まち・ひと・しごと創生本部第1回会議」（H26.9.12）

方針： 人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する。



○「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン及び創生総合戦略」閣議決定（H26.12.27）



○ 全国の地方自治体で地方人口ビジョン及び地方版創生総合戦略の策定へ

国の総合戦略について



本物力こそ桑名力

まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像

H26.12.27
閣議決定

長期ビジョン

総合戦略(2015~2019年度の5か年)

中長期展望(2060年を視野)

I. 人口減少問題の克服

◎2060年に1億人程度の人口を維持

◆人口減少の歯止め
・国民の希望が実現した場合の出生率(国民希望出生率)=1.8

◆「東京一極集中」の是正

II. 成長力の確保

◎2050年代に実質GDP成長率1.5~2%程度維持

(人口安定化、生産性向上が実現した場合)

基本目標(成果指標、2020年)

「しごと」と「ひと」の好循環作り

地方における安定した雇用を創出する

- ◆若者雇用創出数(地方)
2020年までの5年間で30万人
- ◆若い世代の正規雇用労働者等の割合
2020年までに全ての世代と同水準
(15~34歳の割合:92.2%(2013年)
(全ての世代の割合:93.4%(2013年)
- ◆女性の就業率 2020年までに73%
(2013年70.8%)

地方への新しいひとの流れをつくる

- 現状:東京圏年間10万人入超
- ◆地方・東京圏の転出入均衡(2020年)
・地方→東京圏転入 6万人減
・東京圏→地方転出 4万人増

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ◆安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる社会を達成していると考えられる人の割合
40%以上(2013年度19.4%)
- ◆第1子出産前後の女性継続就業率
55%(2010年38%)
- ◆結婚希望実績指標 80%(2010年68%)
- ◆夫婦子ども数決定率(2.12)実績指標
95%(2010年93%)

好循環を支える、まちの活性化

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

- ◆地域連携数など
- ※目標数値は地方版総合戦略を踏まえ設定

主な重要業績評価指標(KPI)(※1)

農林水産業の成長産業化

6次産業市場 10兆円:就業者数5万人創出

訪日外国人旅行消費3兆円へ(2013年1.4兆円):雇用数8万人創出

地域の中核企業、中核企業候補1,000社支援:雇用数8万人創出

地方移住の推進

年間移住あっせん件数 11,000件

企業の地方拠点機能強化

:拠点強化件数7,500件、雇用者数4万人増加

地方大学活性化:自県大学進学者割合平均36%(2013年度32.9%)

若い世代の経済的安定:若者就業率78%(2013年75.4%)

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援:支援ニーズの高い妊産婦への支援実施100%

ワーク・ライフ・バランス実現:男性の育児休業取得率13%(2013年2.03%)

「小さな拠点」の形成

:「小さな拠点」形成数

定住自立圏の形成

:協定締結等圏域数(140圏域)

既存ストックのマネジメント

:中古・リフォーム市場規模20兆円(2010年10兆円)

主な施策

①地域産業の競争力強化(業種横断的取組)

- ・包括的創業支援、中核企業支援、地域イノベーション推進、対内直接促進、金融支援

②地域産業の競争力強化(分野別取組)

- ・サービス産業の付加価値向上、農林水産業の成長産業化、観光、ローカル版クールジャパン、ふるさと名物、文化・芸術・スポーツ

③地方への人材還流、地方での人材育成、雇用対策

- ・「地域しごと支援センター」の整備・稼働
- ・「プロフェッショナル人材センター」の稼働

① 地方移住の推進

- ・「全国移住促進センター」の開設、移住情報一元提供システム整備
- ・「地方居住推進国民会議」(地方居住(二地域居住を含む)推進)
- ・「日本版CCRC※2」の検討、普及

② 地方拠点機能強化、地方採用・就労拡大

- ・企業の地方拠点強化等
- ・政府関係機関の地方移転
- ・遠隔勤務(サテライトオフィス、テレワーク)の促進

③ 地方大学等創生5か年戦略

①若者雇用対策の推進、正社員実現加速

②結婚・出産・子育て支援

- ・「子育て世代包括支援センター」の整備
- ・子ども・子育て支援新制度の円滑かつ持続的な実施
- ・多子世帯支援、三世代同居・近居支援

③仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現(働き方改革)

- ・育児休業の取得促進、長時間労働の抑制、企業の取組の支援等

①「小さな拠点」(多世代交流・多機能型)の形成支援

②地方都市における経済・生活圏の形成(地域連携)

- ・都市のコンパクト化と周辺等のネットワーク形成
- ・「連携中核都市圏」の形成、定住自立圏の形成促進

③大都市圏における安心な暮らしの確保

④既存ストックのマネジメント強化

※1 Key Performance Indicatorの略。政策ごとの達成すべき成果目標として、日本再興戦略(2013年6月)でも設定されている。

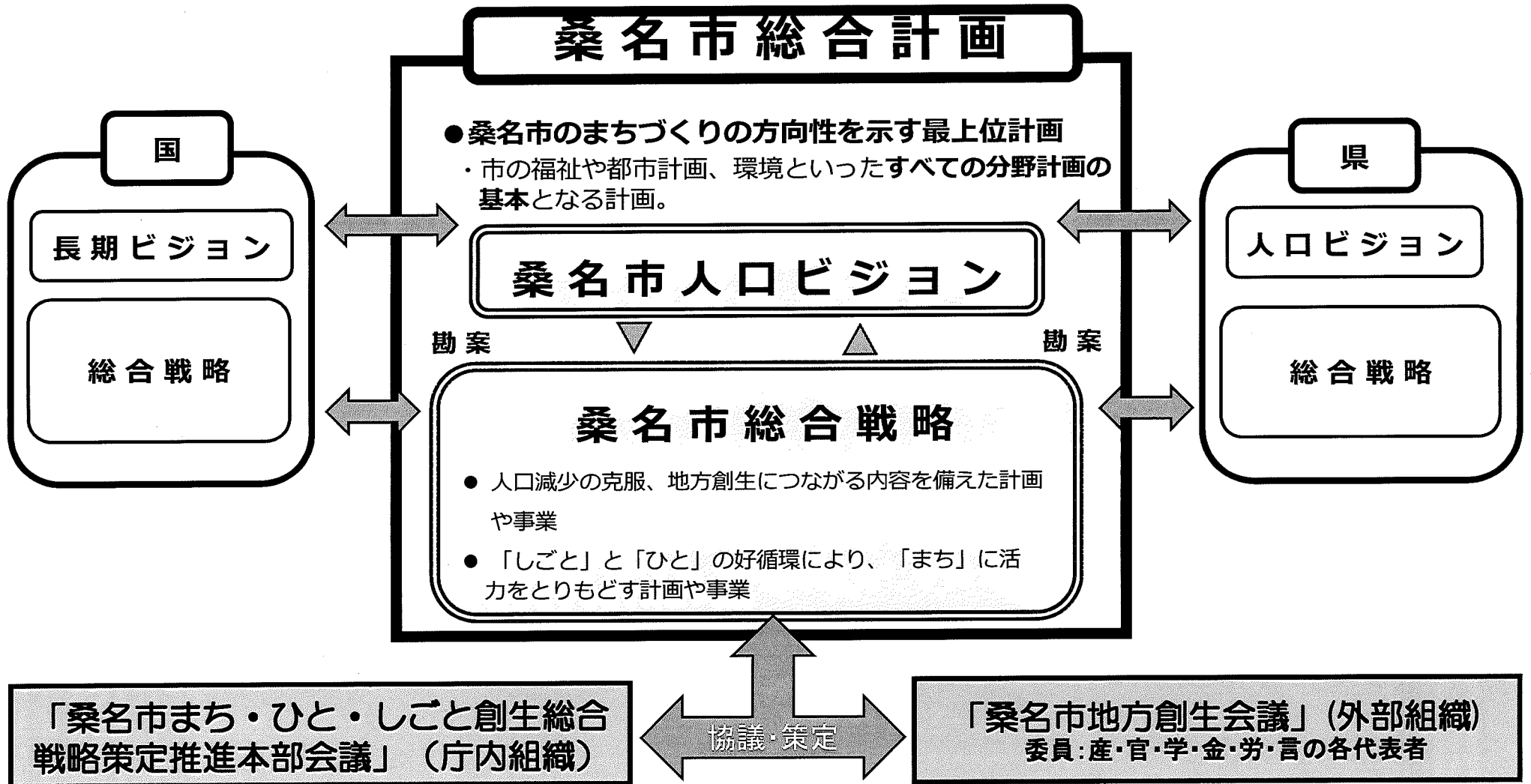
※2 米国では高齢者が移り住み、健康時から介護・医療が必要となる時期まで継続的なケアや生活支援サービス等を受けながら生涯学習や社会活動等に参加するような共同体(Continuing Care Retirement Community)が約2,000カ所ある。

桑名市の「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定方法について



本物力こそ桑名力

基本的な考え方 ⇒ 桑名市総合計画に基づいた総合戦略を策定する



桑名市人口ビジョン・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定経過



本物力こそ桑名力

第1回地方創生会議	第2回地方創生会議	第3回地方創生会議
<ul style="list-style-type: none"> ●日時 平成27年5月29日(金) 14時00分から ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室 	<ul style="list-style-type: none"> ●日時 平成27年7月28日(火) 14時00分から ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室 	<ul style="list-style-type: none"> ●日時 平成27年8月24日(月) 10時00分から ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室
<ul style="list-style-type: none"> ●議題 桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性について 	<ul style="list-style-type: none"> ●議題 <ul style="list-style-type: none"> ・桑名市の人口分析について ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性の整理について 	<ul style="list-style-type: none"> ●議題 <ul style="list-style-type: none"> ・桑名市人口ビジョン(案)について ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について
<ul style="list-style-type: none"> ●審議内容 <ul style="list-style-type: none"> ・人口ビジョンと戦略の関係性確認 ・桑名市総合計画に基づいた戦略策定を実施することを決定 ・桑名市の戦略の方向性を決定 ①「長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策」 ②「短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策」 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議内容 <ul style="list-style-type: none"> ・国のデータを用いた人口分析を確認 ・戦略の基本目標を設定 ①「長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策」 ⇒『暮らす』 ②「短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策」 ⇒『インバウンド』 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議内容 <ul style="list-style-type: none"> ・人口ビジョンの骨子案を協議 ⇒人口展望を示す ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子案を協議 ⇒桑名の長を伸ばすブランド化を強化 ・ハード事業を含む既存事業と戦略を活かす政策

パブリック・コメント実施
平成27年9月2日から10月1日までの期間で中間案に対してご意見をいただきました。

- 主に具体的な実施計画についてご意見をいただく
- 1項目について意見採用

庁内各担当課に事業照会

- 主に各事業を確認し戦略の施策を整理
- 平成26年度の実績値と平成31年度の将来目標値を確定(KPI)

事務局においてこれまでの意見を踏まえた案を作成
 ・桑名市人口ビジョン(仮称)案
 ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)案
 ⇒「住んでみたいまち」、地域福祉施策を追加

第4回地方創生会議
<ul style="list-style-type: none"> ●日時 平成27年10月28日(水) 13時00分から ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室
<ul style="list-style-type: none"> ●議題 <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント結果 ・桑名市人口ビジョン(仮称)案について ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)案について

全員協議会

第5回地方創生会議(最終回)

- 日時 平成27年11月26日(木) 13時30分から
- 場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室
- 議題
 - ・桑名市人口ビジョン(最終案)について
 - ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)について
- 審議内容
 - ・第4回地方創生会議、市議会全員協議会でのご意見等を踏まえ、最終案を審議していただきます。

※市長、副市長、部長級職員で構成する庁内組織「桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進本部会議」を地方創生会議の前に開催し、地方創生会議に提出するそれぞれの案を確認[第1回5月19日(火)、第2回7月21日(火)、第3回8月18日(火)、第4回10月20日(火)]
 ※全員協議会後、第5回目を11月17日(火)に開催予定



人口ビジョン策定の考え方

国の長期ビジョン(2060年までの推計)

- 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)による分析
- 全国一律の人口分析データを示す
- 地方自治体はこのデータを用いる必要がある

三重県人口ビジョン

国のデータを用いて策定

桑名市の人口ビジョン

国・県のデータを用いて策定

桑名市の人口ビジョン展望



本物力こそ桑名力

表 独自推計による桑名市の人口の将来展望推計

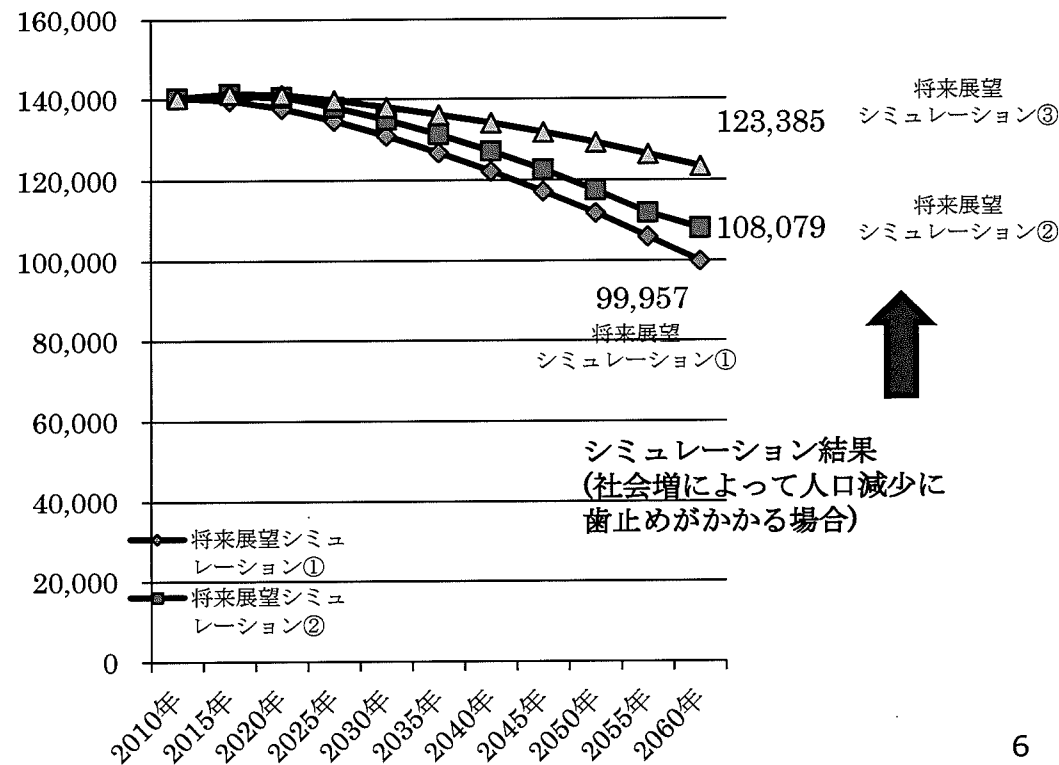
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
合計特殊出生率 (桑名市独自推計)	—	1.46	1.65	1.8	1.9	2.0	2.07	2.07	2.07	2.07	2.07
将来展望 シミュレーション①	140,292	139,646	137,689	134,703	131,000	126,775	122,201	117,249	111,905	106,074	99,957
将来展望 シミュレーション②	140,290	141,356	140,566	138,021	134,901	131,286	127,173	122,574	117,491	111,928	108,079
将来展望 シミュレーション③	140,290	141,356	141,069	139,739	138,019	136,142	134,139	131,855	129,292	126,385	123,385

②③全国レベル

将来展望シミュレーション

- ・将来展望シミュレーション①: 社人研推計
- ・将来展望シミュレーション②: 桑名市総合計画に基づいた推計
- ・将来展望シミュレーション③: 社人研推計に独自の合計特殊出生、中心市街地の許容人口や市外からの人口移動などを推定した「転入超過数」を加えた独自推計

図 社人研の推計と独自シミュレーションの比較



このような展望により...

定住人口の増加

交流人口・来訪者の増加

が重要な方針となる。

桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標について



本物力こそ桑名力

人口ビジョンの展望により導き出した方針 ⇒ 総合戦略の基本目標を設定

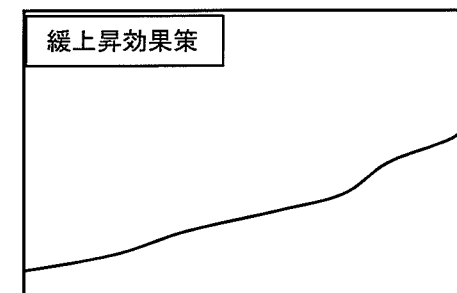
長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策

基本目標①

暮らす

だれからも「暮らしたいまち」として
選ばれる桑名市

緩上昇効果策



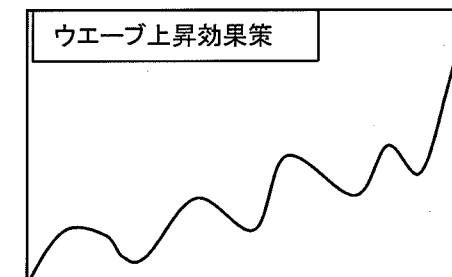
短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策

基本目標②

インバウンド

海外、国内から「訪れたいまち」として
選ばれる桑名市

ウエーブ上昇効果策



※インバウンドとは…外国人旅行者を自国へ誘致することの意。桑名市では市県外の方を含めた広義的な意味で使用。

桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

